

令和 8 年度当初予算案主要事項（令和 7 年度 2 月補正含む）説明

教 育 委 員 会

事業名	未来を担う高校生育成 プロジェクト事業費		新規・ 継続の別	新 規	
予算額	350,000千円 (うち2月補正 240,000千円)	国 庫 100,000	起 債 140,000	その他 —	一般財源 110,000
事業内容 (目 的 対 象 方法等)	1 目的 これまでに府立高校で培ってきた確かな学力や専門性を基に、京都に根ざし新たな価値を創出する、「これからの京都、日本の未来を担う人材」を育成する。				
	2 内容 (単位：千円)				
	事項	内容		事業費	
	高校生発案型クリエイティブハイスクール創造事業 ①	高校生の自由な発想を応援し、生徒主導で企画・立案した学びの魅力創造に繋がる新たな取組を支援		57,000	
	英会話どこでもレッスン事業 ②	全府立高校の1年生が学校で使うタブレット端末に生成AI英語アプリを導入し、グローバル社会で通用する英会話力を育成		52,000	
	「高校生のための京都学」講座の開設①	京都のほんまものの価値を学ぶ「京都学」講座の開設に向けて、府内5校程度で試行実施		1,000	
	府立高校「未来の教室」事業 ②	全府立高校の普通教室にインタラクティブ型の電子黒板を整備し、学校外との連携機能を強化		240,000	
担当課名	① 高校教育課 ② 教育DX推進課	振興係 指導第1係 指導第2係 企画係	電話番号	075-414-5815 075-414-5851 075-414-5852 075-414-5693	

令和8年度当初予算案主要事項（令和7年度2月補正含む）説明

教 育 委 員 会

事業名	京の高校生「海外探Q留学」応援事業費		新規・継続の別	新 規		
予算額	50,000千円	国 庫	起 債	その他	一般財源	
		—	—	40,500	9,500	
事業内容 <div>（ 目 的 対 象 方法等 ）</div>	1 目 的 産業界・大学・京都市等と連携し、語学力・成績不問の海外探究留学支援制度を創設することで、シビックプライドやグローバルな視野を備え、京都から日本の未来を切り拓くことができるイノベーティブ人材を育成					
	2 内 容 府内すべての高校生等（※）を対象とした海外探究留学を支援					
	支援人数	100名（予定）				
	留 学 コース	○京の高校生探究コース（80名） ＜探究分野＞文化・歴史・観光／環境・自然／産業・メディア／健康・安全 など ○全国共通コース（20名） ＜探究分野＞社会探究／STEAM探究／スポーツ・芸術探究／マイ好奇心探究				
	支援期間	令和8年7月10日～令和9年1月15日の間の、 14日～93日以内の留学計画				
	支援金額	270千円～830千円 （留学先・期間や家計の所得状況によって変動）				
	3つの 特 徴	① 「夢」や「志」を重視した留学制度 ② 充実した事前・事後の研修 ③ 継続的なコミュニティの形成				
	※府内の高等学校、特別支援学校の高等部、高等専門学校（第3学年以下に限る。） 及び専修学校の高等課程に在籍する生徒又は学生等					
	担当課名	高校教育課 教育共創室		電話番号	075-414-5907	

令和 8 年度当初予算案主要事項（令和 7 年度 2 月補正含む）説明

教 育 委 員 会

事業名	公立高等学校等教育改革促進基金積立金		新規・継続の別	新 規						
予算額	60,000千円 (2月補正 60,000千円)	国 庫	起 債	その他	一般財源					
		60,000	—	—	—					
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	1 目 的 「高校教育改革に関するグランドデザイン 2040（仮称）」に沿った緊要性のある取組等を行うため交付された国からの補助金を京都府公立高等学校等教育改革促進基金に積み立てを行う。									
	2 内 容 国が定める3つの類型に応じた高校教育改革を先導する拠点の創出に向けた準備経費と都道府県事務費の財源に充てるため、基金へ積み立て									
	《 3つの類型 》									
	<table><tr><td>①</td><td>アドバンスト・エッセンシャルワーカー等育成支援</td></tr><tr><td>②</td><td>理数系人材育成支援</td></tr><tr><td>③</td><td>多様な学習ニーズに対応した教育機会の確保</td></tr></table>					①	アドバンスト・エッセンシャルワーカー等育成支援	②	理数系人材育成支援	③
①	アドバンスト・エッセンシャルワーカー等育成支援									
②	理数系人材育成支援									
③	多様な学習ニーズに対応した教育機会の確保									
担当課名	高校改革推進室 高校教育課	高校改革係 調整係	電話番号	075-414-5153 075-414-5846						

令和 8 年度当初予算案主要事項（令和 7 年度 2 月補正含む）説明

教 育 委 員 会

事業名	学校給食費負担軽減支援事業費		新規・ 継続の別	新 規	
予算額	6, 3 0 6, 0 0 0千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		3, 153, 000	—	—	3, 153, 000
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	1 目 的 物価高騰が続く中、子育て世帯への支援を強化する観点から、小学校段階における学校給食費に係る保護者負担の軽減を実施する。				
	2 内 容				
	対 象		給食を実施する公立小学校等（義務教育学校前期課程、特別支援学校小学部含む）		
支援基準額		小学校、義務教育学校前期課程 5, 200 円／月 特別支援学校小学部 6, 200 円／月			
担当課名	特別支援教育課 保健体育課	企画調整係 保健給食係	電話番号	075-414-5834 075-414-5872	

令和 8 年度当初予算案主要事項（令和 7 年度 2 月補正含む）説明

教 育 委 員 会

事業名	京の高校生探究パートナーシップ事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	7, 0 0 0 千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		—	—	—	7,000
事業内容	<p>1 目 的 府立高校と京都市立高校の生徒が連携して探究活動に取り組むことにより、高校生の学びの充実を図り、子どもたちが未来の創り手として成長し続けるための力を育成する。</p>				
	<p>2 内 容 社会課題等に対する生徒の関心や主体的に考える意識の醸成に加え、類似する探究テーマを取り扱う学校同士の定期的な交流や成果発表会など、他校の探究事例に触れることで、新たな視点を発見し、学びをより深めていくための機会を創出</p> <p>■「京都探究エキスポ」の開催 （開催日） 令和 8 年 12 月 （会 場） 国立京都国際会館 （内 容） 府立・市立高校が一堂に会し、学びの成果を発表する「京都探究エキスポ」を開催</p> <p>■「京都探究クエスト」の開催 （開催日） 令和 8 年夏頃 （内 容） 京都が世界に誇る歴史的文化遺産などのユニークベニューを活用し、高校生が世界で活躍する方との対話を通して探究に取り組む機会を創出</p>				
担当課名	高校教育課 指導第 2 係 振興係	電話番号		075-414-5852 075-414-5815	

令和 8 年度当初予算案主要事項（令和 7 年度 2 月補正含む）説明

教 育 委 員 会

事業名	「学び・繋がる未来の扉」 京都プロジェクト事業費		新規・ 継続の別	継 続 (一部新規)	
予算額	2 5 , 3 3 0 千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		4, 000	—	4, 000	17, 330
事業内容 (目 的 対 象 方法等)	1 目 的 経済的条件・地域条件に関わらず、全ての子どもたちが夢に向かって挑戦できる環境を構築し、意欲ある生徒の力を存分に伸ばす学習機会を創出する。				
	2 内 容				
	事項		内容		
	海外留学支援事業			22, 330 千円	
	府立高校生の語学留学の支援①	語学力向上に向けて、府立高校生が英語を公用語とする国や地域へ、短期又は中期留学を行う際、費用の一部を支援			
	教員の海外探究留学研修① 新規	教員が海外の教育プログラムを視察することにより新たな知見を獲得し、生徒の探究留学を後押しするための研修派遣を実施			
	府立学校どこでも繋がる事業			3, 000 千円	
	どこでもスペシャル講座①	オンラインを活用し、他校の特別講義や大学連携講義等を受講できる機会を創出			
	学びのWEBラボ②	異なる学校の生徒が、地理的制約を越え、オンライン上で交流しながら探究的に学び合う場を構築			
	担当課名	①高校教育課 振興係 指導第2係 教育共創室 ②教育 DX 推進課 企画係	電話番号	075-414-5815 075-414-5854 075-414-5693	

令和 8 年度当初予算案主要事項（令和 7 年度 2 月補正含む）説明

教 育 委 員 会

事業名	あんしん「子育て－教育」 京都プロジェクト事業費		新規・ 継続の別	継 続		
予算額	7, 0 0 0千円	国 庫	起 債	その他	一般財源	
		2, 333	－	－	4, 667	
事業内容 （ 目 的 対 象 方法等 ）	1 目 的 保護者の不安や悩みに寄り添い、解決に導くための「子育て－教育コンシェルジュ」を設置し、子育て・教育相談の体制を構築					
	2 内 容					
	事 項		内 容			
	子育て－教育コンシェルジュの設置					
	トータルアドバイス センター①		○電話やメール相談、巡回相談などによる子育て世代の教育相談を実施			
	専門家チーム①②		○トータルアドバイスセンターと連携し、相談内容の解決に向けた専門的支援を実施 ○府立学校や市町村教育委員会からの困難事案に係る相談への対応 【チーム構成】 ・学校問題解決支援コーディネーター（教員OB等） ・スクールロイヤー（法律専門家）			
	※トータルアドバイスセンターとは					
	◆相談時間 来所教育相談 平日（祝日・年末年始除く）10時～17時（予約制） 電話教育相談 毎日 24時間対応					
	担当課名	①学校教育課	企画振興係	電話番号	075-414-5831	
		②高校教育課 社会教育課	指導第1係 企画振興係		075-414-5851 075-414-5882	

令和 8 年度当初予算案主要事項（令和 7 年度 2 月補正含む）説明

教 育 委 員 会

事業名	子どもの教育のための総合交付金		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	300,000千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		28,779	—	—	271,221
事業内容 （目的 対象 方法等）	1 目 的 府と市町村が一体となって「教育環境日本一」に向けた取組を進めるため、地域の実情に応じた特色ある取組や府の重点施策と連動した取組を支援する。				
	2 支援内容				
	交 付 先	市町村、広域連合等			
	補 助 率	原則 1 / 2			
	区 分	市町村特色枠、重点支援枠（リーディング事業）			
	対象事業例	○聞く力・話す力を身に付けるこれからの英語教育 ○企業や地域社会等と連携した探究的な学び ○インクルーシブの視点を生かした特別支援教育 ○教育と福祉の連携による家庭教育支援体制の構築 等 重点支援枠に優先採択枠を設定（R8～） ・府教委が毎年度設定するテーマに沿った事業 ・複数の市町が協働で取り組む事業			
担当課名	総務企画課 企画広報係		電話番号	075-414-5707	

令和 8 年度当初予算案主要事項（令和 7 年度 2 月補正含む）説明

教 育 委 員 会

事業名	京都式「教育 D X」推進事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	1, 6 3 9, 7 8 1 千円 (債務負担行為限度額 24, 000 千円)	国 庫	起 債	その他	一般財源
		255, 956	229, 000	609, 733	545, 092
事業内容 (目 的 対 象 方法等)	1 目 的 児童生徒や学校が I C T の利活用を効果的に進めることができる環境を整え、誰一人取り残すことのない一人一人に応じた最適な学びの実現など、新しい時代に対応した教育の確立を図る。				
	2 内 容				
	事 項		内 容		
	スマートスクール推進事業費		717, 050 千円		
	高校生 1 人 1 台 端末の購入支援 ④		府立高校において、学校等での教育活動で活用するために、保護者が端末を購入する経費に対して補助を実施		
	京都府デジタル学習 支援センターの取組 ⑤		I C T 教育の充実に向け、コンテンツの配信など、I C T を活用した学習支援や I C T を効果的に活用するための研修等を実施		
	情報通信技術支援員 (I C T 支援員) の配 置 ⑤		府立学校における I C T 機器の日常的な操作支援等を担う外部人材を配置		
	端末・ネットワーク の整備・保守等 ⑤		教員用や貸出用のタブレット端末の整備や、端末・ネットワークの運用管理、保守、点検等を実施		
	府立学校校務 D X の 推進 ①、④、⑤		不合理な手入力作業をシステム化し、効率的な管理運用を実現		
	次世代型学力・学習状況調査事業費【詳細：資料 9 - 2】		46, 042 千円		
	I C T を活用した 府学力学習状況調査 の実施 ②		児童生徒一人一人の学力の伸びを把握し、学習意欲や理解度等に応じた指導や支援を行うため、1 人 1 台端末を用いた調査（学びのパスポート）を実施		

事業内容 （目的 対象 方法等）				
	事 項		内 容	
	デジタル活用授業変革プロジェクト事業費			15,000 千円
	デジタルを活用した授業変革における実証研究の実施 ②	I C T を効果的に活用し、探究的な学習過程を取り入れた授業モデルを創出		
	高校 D X 加速化推進事業費			187,000 千円
	D X ハイスクールの整備 ④	デジタル人材育成と文理横断的な探究活動に取り組み、デジタル人材の育成や成長分野の担い手育成を目指すため、高性能なデジタル機器等を整備		
	公立学校情報機器整備等基金積立金			453,732 千円
	「京都府公立学校情報機器整備等基金」への積立 ③、⑤	学校教育の情報化推進のために必要な情報通信機器、その他の機器の整備等に要する経費の財源に充てるため、基金への積立を実施		
	公立学校情報機器整備事業費			220,957 千円
	児童生徒 1 人 1 台端末等の計画的な更新 ③、⑤	「京都府公立学校情報機器整備等基金」を財源とした府及び市町村が実施する 1 人 1 台端末及び入出力支援装置の整備に対する補助等を実施		
担当課名	①教職員企画課 ②学校教育課 ③特別支援教育課 ④高校教育課 ⑤教育 DX 推進課	企画調整係 指導第 1 係 企画調整係 振興係 企画係	電話番号	075-414-5789 075-414-5833 075-414-5834 075-414-5815 075-414-5693

令和 8 年度当初予算案主要事項（令和 7 年度 2 月補正含む）説明

教 育 委 員 会

事業名	次世代型学力・学習状況調査事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	4 6 , 0 4 2 千円 (債務負担行為限度額 24,000 千円)	国 庫	起 債	その他	一般財源
		—	—	—	46,042
事業内容	<p>1 目 的 府内すべての小・中・義務教育学校等において、児童生徒一人一人の学力の伸びを把握し、学習意欲や理解度等に応じたきめ細かな指導や支援を行うため、1 人 1 台端末を用いた学力・学習状況調査（学びのパスポート）を実施する。</p> <p>2 内 容 C B T (※1) 方式により即時の振り返りを可能とするとともに、児童生徒一人一人の学力の伸びが把握可能になる I R T (※2) の手法及びパネルデータ (※3) の活用により、学力向上につなげる学力・学習状況調査を府内すべての小・中・義務教育学校等で実施</p>				
	<p>※1 <u>C</u>omputer <u>B</u>ased <u>T</u>esting : コンピュータやタブレットを用いて行うテスト方式</p> <p>※2 <u>I</u>tem <u>R</u>esponse <u>T</u>heory : 問題や受験者が異なる場合であっても、問題の難易度をものさしとして調査結果を比較可能にする理論（TOEFLや英検等で活用）</p> <p>※3 パネルデータ : 児童生徒一人一人の変化を継続的に把握する手法</p>				
担当課名	学校教育課 指導第 1 係		電話番号	075-414-5833	

令和 8 年度当初予算案主要事項（令和 7 年度 2 月補正含む）説明

教 育 委 員 会

事業名	令和の京都式教育指導体制推進費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	4, 5 2 6, 3 8 0 千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		1, 285, 144	—	—	3, 241, 236
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	<p>1 目 的 義務教育 9 年間を見通し、児童生徒や学校の実態に即して必要な教員を配置し、一人一人の児童生徒に確かな学力を定着させるとともに、新しい時代にふさわしい質の高い教育の実現を図る。</p> <p>2 内 容 (1) 子どものための京都式少人数教育推進費（3, 765, 997千円） 児童生徒一人一人に応じたきめ細かな指導を実現するため、市町村教育委員会や学校が、学校の実態や児童生徒の状況に応じた手法を選択して少人数教育を行えるよう、小学校で30人程度の学級編制、中学校で35人を超える学級規模の解消が可能となる教員を配置 【詳細：資料－10－ 1】</p> <p>(2) 小学校教科担任制の推進（760, 383千円） 拡充 予測困難な社会を生き抜く力として重要な外国語や理系教育の指導体制を強化するため、理科及び英語を中心とした専科教員を配置 【詳細：資料－10－ 2】</p>				
担当課名	教職員人事課 人事係 学校教育課 指導第 1 係	電話番号	075-414-5799 075-414-5833		

令和8年度当初予算案主要事項（令和7年度2月補正含む）説明

教 育 委 員 会

事業名	令和の京都式教育指導体制推進費 (1) 子どものための京都式少人数教育推進費		新規・継続の別	継 続	
予算額	3, 7 6 5, 9 9 7 千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		1, 046, 294	—	—	2, 719, 703
事業内容 （ 目 的 ） 対 象 方法等	1 目 的 義務教育 9 年間を見通し、児童生徒や学校の実態に即して必要な教員を配置し、一人一人の児童生徒に確かな学力を定着させる。				
	2 内 容 (1) 京の子ども・少人数教育推進費（3, 516, 455千円） ○小学校 3 ～ 6 年生で30人程度の学級編制が可能となる教員を配置 ○配置した定数を活用し、市町（組合）教育委員会が学校や児童生徒の状況に応じて以下から選択して実施				
	少 人 数 授 業	児童生徒を習熟度別・課題別等に分けて、少人数授業を展開			
	ティームティーチング	学級に複数の教員が入り、連携して授業を展開			
	少 人 数 学 級	市町村の判断により、基準を下回る人数での学級を編制			
	○中学校少人数教育推進費として、以下が可能となる教員を配置 ・全ての中学校で35人を超える学級規模の解消 又は ・英語・数学を中心とした習熟度別授業の充実				
	(2) 小学校低学年指導充実費（249, 542千円） ○小学校 1 ・ 2 年生で、 2 人の教員による指導を実施 ○配置については、30人を超える学級を基本とするが、各学校の状況等に応じて弾力的に運用				
担当課名	教職員人事課 人事係 学校教育課 指導第 1 係		電話番号	075-414-5799 075-414-5833	

令和 8 年度当初予算案主要事項（令和 7 年度 2 月補正含む）説明

教 育 委 員 会

事業名	令和の京都式教育指導体制推進費 (2) 小学校教科担任制の推進		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	7 6 0, 3 8 3 千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		238, 850	—	—	521, 533
事業内容	1 目 的 小学校の教科担任制等を推進し、新しい時代にふさわしい質の高い教育の実現を図る。				
	2 内 容 (1) 小学校教科担任制の推進 (547, 503千円) 拡充 ○予測困難な社会を生き抜く力として重要な外国語や理系教育の指導体制を強化するため、理科を中心とした教科において、小中連携を含めた専科指導が可能となるよう教員を配置 (2) 小学校英語教育推進教員の配置 (212, 880千円) ○小学校 3 ～ 6 年生の外国語活動及び外国語 (英語) の授業において、専科指導が可能となるよう教員を配置し、小学校英語教育を推進				
〔 目 的 対 象 方法等 〕					
担当課名	教職員人事課 人事係 学校教育課 指導第 1 係		電話番号	075-414-5799 075-414-5833	

令和の京都式教育指導体制推進費

(凡例：★…各事項が対象とする学年)

事項	小学校						中学校		
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	1年生	2年生	3年生
①子どものための京都式少人数教育推進費									
(1) 京の子ども・少人数教育推進費			★	★	★	★	★	★	★
(2) 小学校低学年指導充実費	★	★							
②小学校教科担任制の推進									
(1) 小学校教科担任制の推進				★	★	★			
(2) 小学校英語教育推進教員の配置			★	★	★	★			

① (1) 京の子ども・少人数教育推進費

- ◆ 小3～6年生で30人程度の学級編制が可能となるよう教員を配置
- ◆ 以下3つから市町(組合)教育委員会が選択
 - 少人数授業**
子どもの興味・関心や習熟の程度などによって、特定の教科で学級の枠を超えた20人程度のグループで指導
 - ティームティーチング**
1クラスを2人の教員が協力して指導
 - 少人数学級**
基準を下回る人数で学級を編制

- ◆ 中学校少人数教育推進費として、以下が可能となる教員を配置
 - 全ての中学校で35人を超える学級規模の解消
 - 又は
 - 英語・数学を中心とした習熟度別授業の充実
- ①(2) 小学校低学年指導充実事業費
 - ◆ 授業等に集中できなかったり、教員との関わりを強く求める小学1・2年生において、2人の教員による指導を実施

② (1) 小学校教科担任制の推進

- ◆ 予測困難な社会を生き抜く力として重要な外国語や理系教育の指導体制を強化するため、理科を中心とした教科において、小中連携を含めた専科指導が可能となるよう教員の配置
- ②(2) 小学校英語教育推進教員の配置
 - ◆ 小学校3～6年生の外国語活動及び外国語(英語)の授業において、専科指導が可能となるよう教員を配置し、小学校英語教育を推進

令和 8 年度当初予算案主要事項（令和 7 年度 2 月補正含む）説明

教 育 委 員 会

事業名	効果の上がる学力対策事業費		新規・継続の別		継 続		
予算額	51,001千円	国 庫	起 債	その他	一般財源		
		15,760	—	—	35,241		
事業内容 <div>（ 目 的 対 象 方法等 ）</div>	1 目 的 児童生徒に確かな学力が身につくよう、基礎基本の徹底や個別課題に対応するための取組を充実し、学力向上に向けた実践的・効果的な支援を実施する。						
	2 内 容 <div>(単位：千円)</div>						
	事 項	内 容				事業費	
	小学生個別補充学習実施事業	学習のつまずきを解消するための補充学習を実施（教科：国語、算数等）				18,000	
	中学生個別補充学習実施事業	中学1年生段階での基礎基本の徹底や、2・3年生段階での学力の底上げと発展学習のため、補充学習を実施（教科：国語、数学等）				29,501	
	中学生読解力向上対策事業	「読む力」「書く力」を実生活で活用できる力を身に付けた生徒を育成するため、中学生を対象とした小論文グランプリ等を実施				1,000	
	教科担任制を見据えた系統的な学び推進事業	教科担任制の本格導入に伴い、小中の教科内容の系統性を踏まえた専門的な教科指導や円滑な接続など新たな教科担任制の在り方を構築				1,000	
	京都府学力・学習状況調査活用事業	京都府学力・学習状況調査のデータと教員の観察を両輪とし、児童生徒一人一人の可能性を最大限に引き出し、学ぶ楽しさと意義を実感できる授業モデル及び学校モデルを創出				1,500	
	計				51,001		
	担当課名	学校教育課 指導第1係		電話番号	075-414-5833		

令和 8 年度当初予算案主要事項（令和 7 年度 2 月補正含む）説明

教 育 委 員 会

事業名	京都グローバル人づくり事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	4 4 1, 1 4 5 千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		58, 850	—	—	382, 295
事業内容 （目的 対象 方法等）	1 目 的 「聞く」、「話す」など、小・中・高校生の英語によるコミュニケーション能力の育成を図るとともに、高校生の留学支援などを通じて、多様な文化を理解し尊重する資質や能力を備え、国際社会で活躍できるグローバルな人材を育成する。				
	2 内 容 <div style="text-align: right;">（単位：千円）</div>				
	事 項		内 容		事業費
	(1) 英語によるコミュニケーション能力の育成強化				429, 820
	小・中学校	小学校英語教育推進教員の配置①	小学校 3 ～ 6 年生の外国語活動及び外国語（英語）の授業において、専科指導が可能となるよう教員を配置し、小学校英語教育を推進		212, 880
		英語 4 技能テストの実施②	中学校 2 ・ 3 年生を対象に英語 4 技能テストを実施し、英語指導に活用		2, 000
	高校	英語指導助手の配置③	J E T プログラムを活用し、全府立高校等に英語指導助手を配置		214, 940
	(2) 高校生の留学支援等				11, 325
	府立高校生国内グローバル留学事業③		国内において、海外大学等と連携した語学研修プログラムを実施		10, 000
	府立高校生グローバル文化カフェ事業③		教育旅行・観光訪日外国人との「おもてなし文化交流」を実施 （例）英語による観光ガイド 京料理等の伝統文化共同体験 等		1, 325
担当課名	①教職員人事課 人事係 ②学校教育課 指導第 1 係 ③高校教育課 振興係		電話番号	075-414-5799 075-414-5833 075-414-5815	

令和 8 年度当初予算案主要事項（令和 7 年度 2 月補正含む）説明

教 育 委 員 会

事業名	夢に応えられる府立高校づくり事業費		新規・継続の別	継 続	
予算額	68,781 千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		12,832	—	11,215	44,734
事業内容 （目的 対象 方法等）	1 目 的 生徒一人一人に応じた教育と時代の変化に対応した教育の実践により、生徒の個性や能力を最大限に伸ばし、希望進路の実現を図る。				
	2 内 容 <div style="text-align: right;">（単位：千円）</div>				
	事 項	内 容		事業費	
	グローバルネットワーク京都	外国語教育に特色のある学校を対象に、国際社会に貢献できるリーダーを育成		4,300	
	スーパーサイエンスネットワーク京都	理数教育に特色のある学校をネットワーク化しながら、独創的な科学研究ができる人材を育成		6,064	
	スペシャリストネットワーク京都	職業学科設置校を対象に、現在の社会・経済構造の変化に対応する真のスペシャリストを育成		2,500	
	京都フロンティア校	各校の特色に応じたテーマに基づく先進的な取組を推進		11,700	
	コミュニティ・スクールの推進	高校における学校運営協議会制度の運営		3,393	
	数学オリンピック等チャレンジ事業	数学・科学に対する興味・関心や数学的・科学的なものの見方や考え方を培うため、京都大学等と連携してコンテスト等を実施		1,850	
	京都フレックス学園構想推進事業	府立清明・清新高校におけるきめ細やかな相談・支援体制を整備		16,141	
	ALネットワーク京都	大学等と連携した高度で先進的な学びを創出・提供し、イノベーティブでグローバルな人材を育成		2,975	
	スーパーサイエンスハイスクール事業	先進的な理数系教育を実施するカリキュラムを開発・実践		8,643	
	教育財団等奨励金活用事業	教育財団等からの教育奨励金による指定校事業を実施		11,215	
担当課名	高校教育課 調整係 振興係 指導第 2 係 高校改革推進室 高校改革係	電話番号		075-414-5846 075-414-5815 075-414-5852 075-414-5153	

令和 8 年度当初予算案主要事項（令和 7 年度 2 月補正含む）説明

教 育 委 員 会

事業名	特別支援教育充実事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	3 6 5, 7 6 2 千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		—	—	—	365, 762
事業内容	<p>1 目 的</p> <p>小・中学校の通常の学級及び府立高等学校に在籍する発達障害等により教育上特別の支援を必要とする児童生徒に対して、適切な教育的支援や支援体制の整備等を先導的に行うため、非常勤講師を配置し、特別支援教育の充実を図る。</p> <p>2 内 容</p> <p>(1) 教員配置</p> <p>小・中学校の通常の学級及び府立高等学校に在籍する発達障害等により教育上特別の支援を必要とする児童生徒に対して、学校全体が組織的、体系的に取り組む体制の充実を図るため、非常勤講師を配置</p> <p>(2) 配置効果</p> <p>○特別支援教育コーディネーターの活動（教育相談や関係機関との連携等）時間の確保</p> <p>○児童生徒一人一人の指導計画・教育支援計画の作成・活用</p> <p>○一人一人の発達障害等の状況に応じた指導の推進</p>				
<div> <div>目 的</div> <div>対 象</div> <div>方法等</div> </div>	教職員人事課 人事係 特別支援教育課 指導推進係 高校教育課 指導第 1 係		電話番号	075-414-5799 075-414-5835 075-414-5851	

令和 8 年度当初予算案主要事項（令和 7 年度 2 月補正含む）説明

教 育 委 員 会

事業名	特別支援学校職業教育等充実事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	27,769千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		—	—	—	27,769
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	1 目 的 府立特別支援学校児童生徒の職業的自立を促進し、希望進路を実現するための職業教育及び就労支援の充実を図る。				
	2 内 容 <div style="text-align: right;">（単位：千円）</div>				
	事 項	内 容		事業費	
	「ふれあい・心のステーション」事業②	全府立特別支援学校が参加し、生徒自らが製作品の販売や実演を行い、府民との交流や企業への理解・啓発を図る（障害者雇用支援月間（9月）に開催）		2,566	
	京しごと技能検定の実施②	外部機関等と連携した清掃や接客など4分野の技能検定試験の実施		2,500	
	職業教育設備の整備②	職業教育内容の充実に向けた作業学習用教材の新規・更新整備（木工・窯業機器等）		3,039	
	高等部生徒の進路支援事業①	進路担当教員が労働等関係機関と連携し、卒業後の進路決定に一層取り組めるよう非常勤講師を配置		19,664	
担当課名	①教職員企画課 ②特別支援教育課	企画調整係 指導推進係	電話番号	075-414-5789 075-414-5835	

令和 8 年度当初予算案主要事項（令和 7 年度 2 月補正含む）説明

教 育 委 員 会

事業名	特別支援教育総合推進事業費			新規・継続の別	継 続	
予算額	22,629千円	国 庫	起 債	その他	一般財源	
		7,607	—	—	15,022	
事業内容 <div>目的 対象 方法等</div>	1 目 的 発達障害を含む障害のある子ども一人一人の教育ニーズに応じて、自立と社会参加を目指す一貫した特別支援教育を推進する。 特別支援学校における文化スポーツ活動やボランティア活動等を通して、共生社会の実現に向けた地域社会との交流及び理解啓発を推進する。					
	2 内 容 (単位：千円)					
	事 項		内 容			事業費
	地域支援	特別支援教育サポート拠点事業①	特別支援教育の拠点となるスーパーサポートセンターにおいて、教員対象の専門的研修や専門家チーム(医師、作業療法士等)による教育相談・支援等を実施			4,016
		地域等連携推進事業①	全特別支援学校に設置する地域支援センターにおいて、専任コーディネーターや巡回相談支援チーム(校医、地域福祉関係者、小中学校教員等)による教育相談・支援を府内各地で実施			3,279
	研究	特別支援教育実践研究事業①	特別支援教育の推進に係る実践研究			5,500
	特別支援学校	文化スポーツ交流事業①	児童生徒による芸術発表やスポーツ交流会等を通して、文化芸術及びスポーツに直接親しむ機会を創出するとともに、地域社会との交流を行う			3,607
		ボランティア活動推進事業①	大学生教育ボランティアの受入れ			220
		医療的ケア体制充実事業①	特別支援学校における安心・安全な医療的ケア実施体制を整備するため、医療機関等と連携した喀痰吸引等研修の開催や運営組織を設置			2,941
		コミュニティ・スクールの運営①	特別支援学校での学校運営協議会制度の運営			941
	高校	高等学校における特別支援教育の充実②	病気療養（長期入院）や聴覚障害のある生徒に対して I C T 機器を活用した授業を実施			2,125
	担当課名	①特別支援教育課 指導推進係 ②高校教育課 指導第1係 指導第2係		電話番号	075-414-5835 075-414-5851 075-414-5854	

令和8年度当初予算案主要事項（令和7年度2月補正含む）説明

健康福祉部・教育委員会

事業名	医療的ケア児支援強化事業費		新規・継続の別	継 続	
予算額	57,169千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		21,634	—	5,500	30,035
事業内容 （目的 対象 方法等）	1 趣 旨 医療的ケア児及びその家族への負担軽減のため、医療的ケア児等支援センターの運営や府立特別支援学校における通学時の支援を実施				
	2 事業内容 <div style="text-align: right;">（単位：千円）</div>				
	区 分	内 容			予算額
	医療的ケア児等支援体制整備事業 （②）	・京都府医療的ケア児等支援センターにおいて、医療的ケア児や家族等からの相談に対して看護職等が助言、支援を実施 ・医療的ケア児等コーディネーターに対する事例検討会等を実施 ・当事者団体と連携し、家族等への相談対応や情報発信を実施			15,669
	在宅療養児支援事業 （①）	・在宅療養等を支える医療関係者への研修を実施 ・地域の小児在宅支援に係る多職種連携を推進するための研修を実施			3,500
	特別支援学校医療的ケア安心サポート事業 （③）	府立特別支援学校における医療的ケアが必要な児童生徒の通学時の安全を確保するため、福祉タクシーの利用に対する助成や看護師配置等に要する支援を実施			38,000
担当課名	①こども・子育て総合支援室	母子保健係	電話番号	075-414-4727	
	②障害者支援課	福祉サービス・障害児支援係		075-414-4633	
	③特別支援教育課	指導推進係		075-414-5835	

令和8年度当初予算案主要事項（令和7年度2月補正含む）説明

文化生活部・健康福祉部・教育委員会

事業名	幼児教育の質向上・課題解決事業費		新規・継続の別		継 続	
予算額	6, 0 0 0千円	国 庫	起 債	その他	一般財源	
		3,000	—	—	3,000	
事業内容 <div>（ 目 的 対 象 方法等 ）</div>	1 目 的 京都府の幼児教育推進の拠点として設置した京都府幼児教育センターを中心に、幼児教育の質の向上や、小学校教育への円滑な接続を図る。					
	2 内 容 <div>（単位：千円）</div>					
	事 項		内 容			事業費
	幼児教育の推進		幼児教育関係機関と連携し、円滑な幼小接続に向けたカリキュラムの充実や効果的な幼児教育の在り方を研究するなど、幼児教育の質の向上を図る。			649
架け橋期のコーディネーターの配置		幼児教育及び小学校教育の専門的な知見や豊富な実践経験を有する架け橋期のコーディネーターを配置し、幼児期及び幼小接続期の教育の質的向上を図る。			5,351	
担当課名	学校教育課 幼児教育推進係 文教課 幼稚園・専修学校係 こども・子育て総合支援室 保育・子育て支援係		電話番号		075-414-5672 075-414-4518 075-414-4591	